

訪問リハビリにおける 言語聴覚士の可能性

医療法人社団 らぽーる新潟
ゆきよしクリニック

言語聴覚士 池浦 一樹



はじめに

言語聴覚士の仕事

- ・人工内耳のフィッティング
- ・嚥下訓練
- ・失語症訓練
- ・構音訓練
- ・小児の言語訓練 …等

摂食嚥下訓練

- ・直接的嚥下訓練
 - ・間接的嚥下訓練
- ⇒ 特に口腔ケア

約半年間訪問での訓練内容と結果を症例を通して検討した



症例-1 筋ジストロフィー例

訓練内容

- ・口腔ケア
- ・嚥下体操
- ・空嚥下

言語訓練終了後

主観的観点

- ・いつもより食事がおいしくなった
- ・固いものでもかめる感じがする
- ・月に一回できていた口内炎ができなくなった

客観的観点

RSST: 1回→4回



あまり汚染がみられないようだが
口腔ケア後の水分汚染は著明



症例-2 脳性まひ例

訓練内容

- ・口腔ケア
- ・空嚥下
- ・口腔ストレッチ

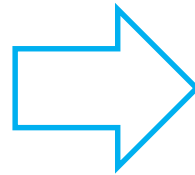
言語訓練終了後

主観的観点

- ・よだれが出なくなった
- ・むせなくなった
- ・食事の量が増えた

客観的観点

精査困難



衛生面の改善プラス・・・

スポンジブラシで刺激すると嚥下反射惹起



症例-3 パーキンソン病例

訓練内容

- ・口腔ケア
- ・構音訓練
- ・排痰

言語訓練終了後

主観的観点

- ・口臭が少なくなった
- ・痰の吸引回数が減ってきた
- ・訓練中の痰の上昇が減少してきた
- ・来室時の部屋のにおいが少なくなった

客観的観点

精査困難



乾燥痰が著明で口蓋や口腔粘膜への汚染物の付着が著明



症例-4 進行性ミオクローヌステんかん例

訓練内容 言語訓練終了後

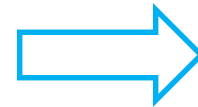
- ・口腔ケア
- ・嚥下体操

主観的観点

- ・本人より口腔機能に関する聴取は困難
- ・このように口腔内が汚れていることは少なくなった
- ・訓練前とでは著変はみられない

客観的観点

精査困難



症例-5 筋萎縮性側索硬化症例

訓練内容

- ・口腔ケア
- ・嚥下体操
- ・会話を楽しむこと

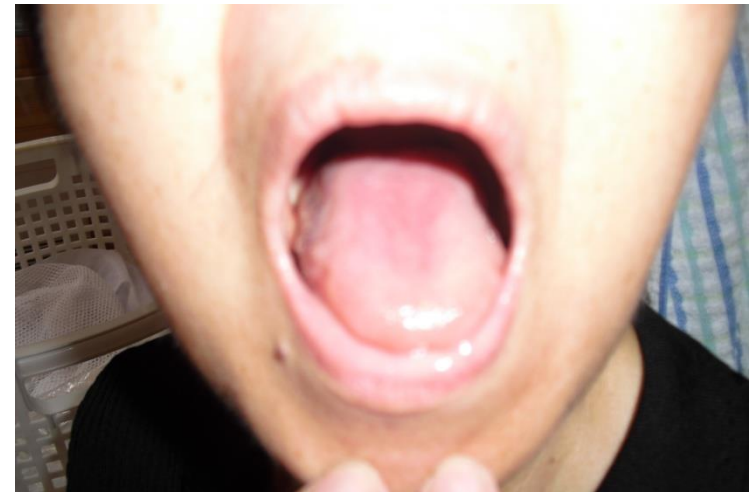
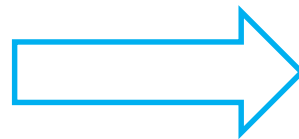
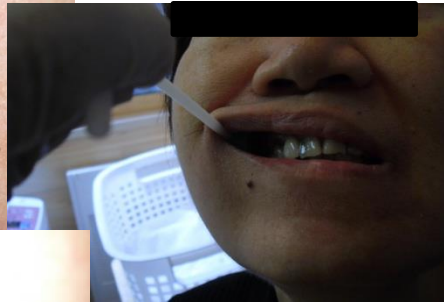
言語訓練終了後

主観的観点

- ・口腔ケアをすることで口の中が軽くなった
- ・口腔ケア後は声がよく出る

客観的観点

RSST: 4回 → 1回



早期から口腔機能への関わりが必要



症例-6 脊髄損傷例

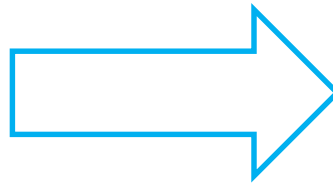
訓練内容

- ・口腔ケア
- ・嚥下体操
- ・空嚥下

言語訓練終了後

主観的観点

- ・特に聴取はない
- ・著変なし



・・・人工呼吸器関連肺炎の心配
(Ventilator Associated Pneumonia:VAP)

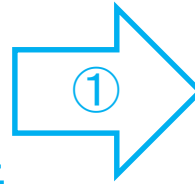


考察

口腔ケア { 器質的口腔ケア
機能的口腔ケア

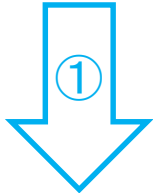
嚥下訓練
ヘルスケア

- ・唾液分泌の促進
- ・口腔内の湿潤
- ・口腔内衛生状況の改善

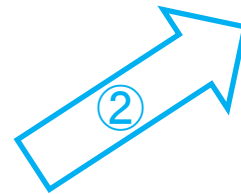


嚥下訓練
ヘルスケア

- ・誤嚥性肺炎の予防



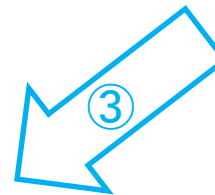
嚥下訓練
介護予防リハビリテーション



嚥下訓練
介護予防リハビリテーション

- ・嚥下関連筋の広範的な刺激

- ・空嚥下の促進



嚥下関連筋の廃用予防

考察

口腔機能の向上と栄養と運動の関連

口腔機能、栄養、運動器は、それぞれが深く関わっています。



(社)新潟県歯科医師会 (財)新潟県歯科保健協会
口腔機能アップ! 元気なお口で寝たきり予防ー介護予防従事者向けヒント集ーより抜粋

難病罹患者の介護予防リハビリとしての口腔ケアの普及